

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和02年01月28日

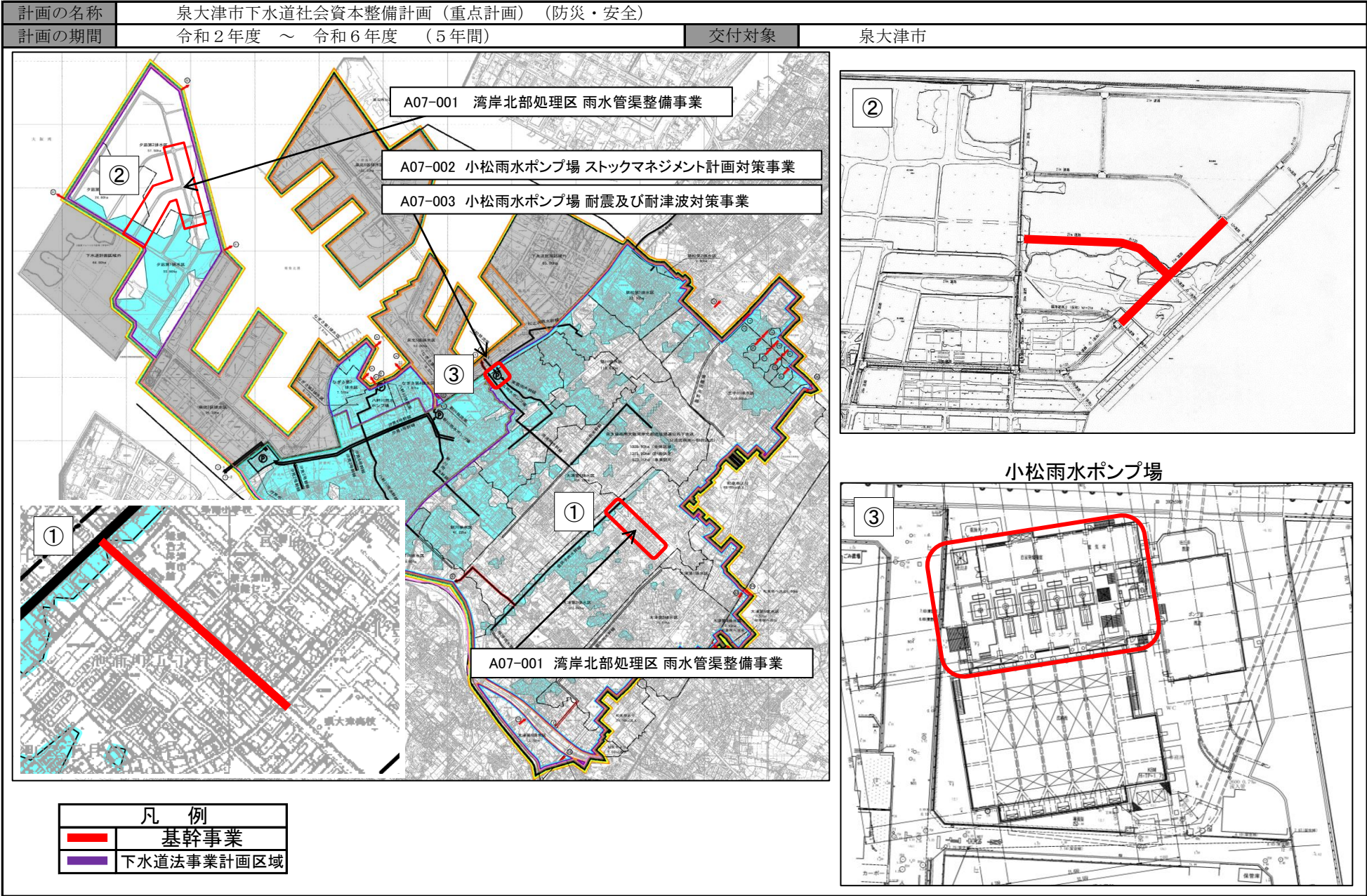
計画の名称	泉大津市下水道社会資本整備計画（重点計画）（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	泉大津市													
計画の目標	公共下水道の整備により、浸水の防除に努める。													
	持続可能な下水道事業の実現を目的に、公共下水道施設を計画的かつ効率的に管理するため、ストックマネジメント計画に基づき老朽化対策を行っていく。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		3,473	A	3,473	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	都市浸水対策達成率を37.4%(R2当初)から39.8%(R6末)に増加させる。 都市浸水対策達成率 都市浸水対策達成率＝都市浸水対策済み面積（ha）／雨水事業計画面積（ha）	37%	39%	40%
2	小松雨水ポンプ場の更新計画6項目を完了させる。 ストックマネジメント計画対策事業実施率 ストックマネジメント計画対策事業実施率＝実施項目（項目）／計画期間内実施予定項目（項目）	0%	33%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
1 定量的指標の現況値及び目標値（当初）37.4%（中間）38.7%（最終）39.8%								

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	泉大津市	直接	泉大津市	管渠（ 雨水）	新設	湾岸北部処理区 雨水管 渠整備事業	雨水管 □1700×1700～φ80 0mm L=1.49km、設計	泉大津市	■	■	■	■	■	1,566	-	-	
	A07-002	下水道	一般	泉大津市	直接	泉大津市	ポンプ 場	改築	小松雨水ポンプ場 スト ックマネジメント計画対 策事業	設計及び改築工事	泉大津市		■	■	■	■	1,730	-	策定済	
		下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	泉大津市	直接	泉大津市	ポンプ 場	改築	小松雨水ポンプ場 耐震 及び耐津波対策事業	耐震・耐津波工事	泉大津市		■	■			177	-	-	
												小計						3,473		
											合計						3,473			

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)



事前評価チェックシート

計画の名称： 泉大津市下水道社会資本整備計画（重点計画）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 事業計画との適合等 1) 事業の目標が事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 事業計画との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて事業の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 事業の必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) 事業に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 継続的な事業の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○